

## ペンギンの防寒着①

上田 一生

### 【準備物】

- ①教科書
- ②ノート
- ③筆記用具
- ④国語辞典

今日は、

最初のページをつくる（感想文を書こう）

ことを行います。

### 今日の手順

- 一 作品を丁寧に読み、味わう。（教科書P.32～34）
- 二 作者について、新出漢字の練習をする。（教科書P.41）  
※今回、「意味調べ」はありません。
- 三 「ペンギンの防寒着」を読んだの感想を書く。
- 四 「ペンギン」について、あなたの知っていることやイメージ、調べたことを書く。  
※ペンギンについて何でもよいです。
- 五 筆者の工夫に気づく。  
※この文章の中で、筆者が読み手に対して自分の意見を理解してもらうために、どのようなことを工夫しているかと思えますか。感じたことを書いてみよう。

今日は以上、五つの手順で行います。

それでは、始めましょう。

5/13（金）一時間目

### ペンギンの防寒着①

上田 一生（うへだ かずおき）

一九五四（昭和二九）年、東京都生まれ

ペンギン会議研究員

著書「ペンギンのしらべかた」「ペンギン図鑑

「ペンギンは歴史にもクチバシをはきむ」など

#### 新出漢字

（教科書 P41）

- |            |             |           |
|------------|-------------|-----------|
| ① 彼岸（ひがん）  | ② 柔道（じゅうどう） | ③ 脂肪（しぼう） |
| ④ 塗料（とりよう） | ⑤ 餌やり（えさやり） | ⑥ 相違（そうい） |
| ⑦ 抱負（ほうふ）  | ⑧ 独占（どくせん）  | ⑨ 首尾（しゅび） |
| ⑩ 争奪（そうだつ） | ⑪ 潜水（せんすい）  | ⑫ 樹脂（じゆし） |

#### 「ペンギンの防寒着」を読んでの感想

例）ペンギンの不思議がわかったような気がしました。昔、豊橋の動植物園へ行ったときにペンギンを観ました。よちよち歩くところでもかわいい印象を受けていました。この作品の中では三つのペンギンの不思議が紹介されていましたが、どれもわかりやすく、「なるほど」と思うものばかりでした。読んでいて疑問に感じたことも、筆者は予想していて、その答えも説明してくれていたのでも納得しました。もう少しペンギンについて知りたいと思いい、調べてみると、ペンギンにも漢字があつて「人鳥」と書くということがわかりました。「ペンギン」に漢字があるということに驚きましたが、「人鳥」と書くことにも驚きました。もう少し、調べて、ペンギンのことを知りたいと思いました。（313字）

#### 「ペンギン」について

- 例）**かわい。**　**よちよち歩き。**　**寒い**ところで生息している。  
**暖かい**ところにもいるらしい。**塩涙腺**と呼ばれる器官がある。  
**群れ**で生活している。**15年以上**生きるものもいるらしい。  
人間による**乱獲**があり絶滅してしまった種類もある。（オオウミガラス）  
**スペイン語**の「太つちよ」を表す「ペンツウイゴ」が鉛り「ペンギン」と付けられたらしい。　など

#### 筆者の工夫していること

この文章の中で、筆者が読み手に理解してもらうために、どのようなことを工夫していると思いませんか。感じたことを書いてみよう。

- 例）**文章全体が「序論」「本論」「結論」で構成されている。**
- ・ 具体的な数値が書かれているのでわかりやすい。
  - ・ ナンバリングがしてあるので、言いたいことだ分かりやすい。
  - ・ 表現技法（比喻など）が使われているので強調しているところなどが伝わりやすい。
- など

以上です。参考にしてください。